

民間住宅ローン利用者の実態調査 金利タイプ別利用状況（平成23年7月期）

調査の概要

1. 調査方法

インターネット調査

インターネット調査会社のモニター120万件に対して調査対象の要件確認を行い、これに応じた145千件のうち平成23年7月に民間住宅ローンを借入された方274件に、インターネットによるアンケート調査（7/15～7/29）を実施し、先着順に回答があった民間住宅ローン利用者181件を調査対象とした。

2. 調査対象

民間住宅ローン利用者 n=181

- ・平成23年7月に民間住宅ローンを借入れされた方
- ・居住用の新規の民間住宅ローン（借換え・リフォーム・土地のみの融資・アパートや投資用のローンは除き、フラット35は含む。）
- ・全国の20歳以上60歳未満までの方（学生・無職は除く。）

3. 調査時期 平成23年7月15日～7月29日

4. 調査項目 利用した住宅ローンの金利タイプに関する事項

平成23年8月11日
独立行政法人 住宅金融支援機構 住宅総合調査室

住宅ローンの金利タイプ（借入月別構成比の推移）

- 「変動型」の平成23年7月の利用割合は、51.4%と横ばい。
- 「固定期間選択型」は、29.3%に増加。うち固定期間(10年)の利用割合は、15.5%。
- 「全期間固定型」は、19.3%に減少。

